

名古屋北部民商ニュース

2017年10月16日(月)発行
No.252

名古屋北部民主商工会

名古屋市北区大野町三丁目19番地
TEL (052) 915-8111 FAX (052) 915-8114
E-MAIL jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

2度目の拡大リレーもクリア

拡大推進委員会に

拡大の成果持ち寄る

全県の21民商で、当番日を決め、会員・新聞・共済・婦人・青年の拡大成果(それぞれ1ポイント)7ポイントをめざす二度目の拡大リレーのバトンが回ってくる

10月5日に控え、10月3日に急きよ開催の拡大推進委員会でも、参加した朝倉常任理事が、「二部やったよ!!」と朗報を持って参加!!

前田推進委員長夫婦も、地元支部の共済未加入者に声をかけ、共済拡大の成果!! 10月になり、9月の商工交流会にも参加した業者二世が、自らの申告もあり入会し、1会員・4読者・2共済の7ポイントで目標をクリア!! ご苦労様でした。

拡大成果者を顕彰

6日の常任理事会では、拡



大リレーの報告も行い、8月からの拡大成果者に、商品券やクオカード等の顕彰品も贈られました。

全会員の参加で

3度目もクリアを

10月26日の三度目の拡大リレーにむけての行動参加を呼び掛け、安藤副会長も、「守山西支部でも、支部役員に呼びかけ、新聞2部はやり切るぞ」と力強い宣言が出ました。

アベノミクス前よりさらに悪くなった

10月8日(日)会員訪問の統一行動を行いました。2人ずつ4組に分かれて全部で42軒を訪問し、16人の方と対話。

年金だけでは

食べていけない

井浪副会長が訪問した軽急便の方は「仕事を始めて20年くらいだが、今は一番仕事の量が少ない。アベノミクスの初めの頃は少し景気が上向いたかと思ったが、今

憲法改悪、消費増税

とんでもない!!

大谷副会長が訪問したところでは「安倍は、憲法を変えなんてんでもないやつだ。それに消費税が10%にあがったら、いよいよ商売やつていけなくなる」と憤懣やるかたない様子でした。

秋の運動で前進を

名古屋北部民商では、『拡大リレー』も力に、秋の運動で大きな前進をつくるため、会長先頭に、引き続き、訪問・対話を進めていくことにしています。

青色取消、仕入税額控除否認など脅しに屈せず、納税者の権利を主張

10月4日(水)午後、平安支部のAKさんの2回目の税務調査に立ち会いました。

調査の冒頭、「立ち会いが居ると調査が進められない。青色取消や仕入税額控除が認められない場合もある」と、脅しともとれるような発言に対し、「資料を開示しないとは言っていないし、協力しないとも言っていない」と抗議。「受験を控えた子どももおり、配慮を」と要求しました。

その後、立会いは隣室へ移動し、資料を開示した直後にお子さんが帰宅したため、終了しました。

AKさんは「1回目の時と対応も顔つきも全然違った。年末に向けて忙しくなるけど、最後までがんばりたい」と話し、支部役員会にも参加予定です。



また、建設業の法人の会員のところでは「仕事が少なくて、今月で法人はやめる。元請けの保険に入れてもらうので社員のようになると思う」と聞き、事務局から「また法人の解散の相談をしましょう」と話す一幕もありました。

10月10日に総選挙が公示され、22日が投票日です。『市民との共闘』で消費税増税と憲法破壊をやめさせる大事な選挙です。

棄権することなく、必ず投票に行きましょう。11日から21日までは区役所と支所で『期日前投票』ができます。

【制度解説】

総選挙は比例代表と小選挙区の2票があります。比例代表は『政党名』を、小選挙区は『候補者名』を書いて、投票します。